

公 表 日

平成31年 3月18日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	耶馬溪ダム洪水予測システム改良及び事前放流検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 鹿毛 英樹 中津市大字高瀬1851-2
契約年月日	平成31年 3月18日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	22,971,600円(税込み)
予定価格	22,971,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大分県中津市耶馬溪町大字柿坂外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成31年 3月19日
履行期間(至)	平成31年10月10日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 耶馬溪ダム洪水予測システム改良及び事前放流検討業務
2. 履行場所 大分県中津市耶馬溪町大字柿坂外
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名 2-4-12 シーティーアイ福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所九州支社
代表電話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、想定外の洪水発生が懸念されることから、洪水前に洪水調節容量を増加させる事前放流について検討するとともに、事前放流実施の効果を検討し、流入予測システムの精度をより向上させるための検討を行うものである。

また、現行の防災体制について、安全・確実性を担保しつつ、より効率的な体制のあり方を検討するものである。

2) 業務の内容

- | | | | |
|-----------------|----|---------------|----|
| ・計画準備 | 1式 | ・資料収集整理 | 1式 |
| ・事前放流検討 | 1式 | ・防災体制の検討 | 1式 |
| ・現行の流入量予測モデルの検証 | 1式 | ・流入量予測精度向上の検討 | 1式 |
| ・流入量予測システムの改良 | 1式 | ・システムの総合試験調整 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 | | |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、実施方針及び評価テーマ【耶馬溪ダムにおける効果的な事前放流を実施する上での留意点について】に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

山国川河川事務所 ダム管理課長